

# アジア太平洋地域の国際/各国プラットフォームの連携の可能性を探る

BKE ヨーロッパ-日本, 第2日目セッション, 2021年6月29日、30日

**増富 祐司**

国立環境研究所 気候変動適応センター

# セッションの目的と本日の内容

国を超えた適応取り組みを促進するCAPプラットフォームの  
活用を拡大するには

- **第一部:** アジア太平洋地域の気候適応プラットフォームと機関の例 (1時間)
  - **日本、オーストラリア、太平洋地域、フィリピン、韓国、台湾**
  - **主な問い合わせ: 地域を超えた連携におけるCAPの意義とは?**
- **第二部:** 総合討論 (1時間)
  - モデレータ Kim van Nieuwaal
  - **主な問い合わせ:**
    1. アジア太平洋地域での適応活動を促進する国際適応プラットフォーム/各国のプラットフォームの活用方法とは?
    2. アジア太平洋地域での適応活動を促進するために国際適応プラットフォーム/各国のプラットフォームに必要な機能・コンテンツとは?
    3. 国際適応プラットフォーム/各国のプラットフォームと国際機関との効果的な協働の方法とは?

# 第一部：アジア太平洋地域の気候適応 プラットフォームと機関の例

**日本**: 岡 和孝主任研究員@NIES、AP-PLAT 及び A-PLAT

**Australia**: ジエフ・ゴーレイ氏@CSIRO

**Pacific**: オファ・カイザミー氏@PCCC、SPREP

**Philippines**: マリアナ ヴァーガス-モラーダ氏, eCCET

**Korea**: ヨンイル ソン氏@KACCC

**Taiwan**: ヒシン-チ リ氏@TCCIP

- **地域を超えた連携におけるCAPの意義とは?**

1. アジア太平洋地域のプラットフォームが連携することの利点は?
2. 地域でネットワークを構築することの課題は?
3. 地域別の構築を主導するために必要な視点とは?

## 第2部: Q1 アジア太平洋地域での適応活動を促進する国際 適応プラットフォーム/各国のプラットフォームの活用方法 とは?

### ユーザー



産業



市民社会



政策決定者

### 分野



水



災害



生活



農業



生態系



健康



産業

- 複数のユーザー/ステークホルダー及び分野
- 多様な文化、気候、言語、宗教、経済…

## 第2部: Q2 アジア太平洋地域での適応活動を促進するために 国際適応プラットフォーム/各国のプラットフォームに必要な 機能・コンテンツとは?

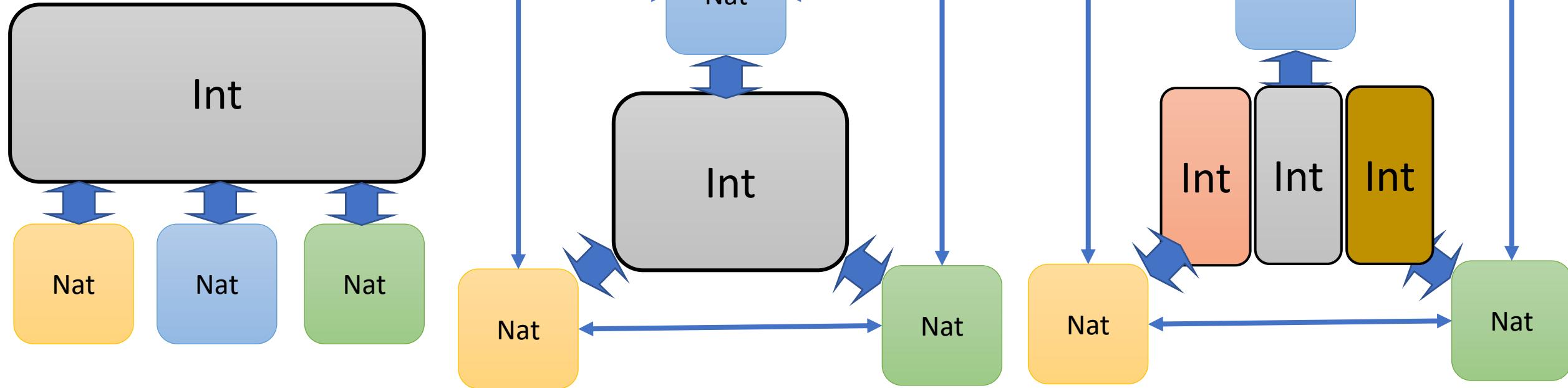
Change  
Local knowledge  
Guidelines  
Case study  
Scientific data  
Capacity building  
Good practice  
Fund  
Information  
News  
SNS

### 何が有用/必要?

国の適応プラットフォームにとって  
国際適応プラットフォームにとって

## 第3部: Q3 国際適応プラットフォーム/各国のプラットフォームと国際機関との効果的な協働の方法とは?

### 構成



制度, 枠組み, 組織, ...



ディスカッションを  
はじめましょう!!

